



Natural Pollination is NATUPOL<sup>®</sup>

# ナチュポール<sup>®</sup>

## ナチュポール<sup>®</sup>

- 和名：セイヨウオオマルハナバチ
- 学名：*Bombus terrestris*
- 働き蜂数：60頭以上
- 適用面積：10～20a\*
- 利用期間：45～60日\*
- 働き蜂は小さめだが、数が増えやすい
- オスは働き蜂と同じ色のため判別は困難
- 特定外来生物種



**⚠ セイヨウオオマルハナバチの利用には  
外来生物法に基づく許可が必要です。**

\*作物や利用条件によって変わります。

## ナチュポール<sup>®</sup>・ブラック

- 和名：クロマルハナバチ (在来種)
- 学名：*Bombus ignitus*
- 働き蜂数：50頭以上
- 適用面積：10～20\*
- 平均寿命：45～60日\*
- 体が大きく、幼虫の成長には多くの花粉が必要
- 働き蜂が運ぶ花粉の量が多い
- オスは体色が異なり雌雄の判別が容易
- おとなしい



\*作物や利用条件によって変わります。 ※クロマルハナバチは北海道ではご利用いただけません。

## ミニポール<sup>®</sup>・ブラック

- 和名：クロマルハナバチ (在来種)
- 学名：*Bombus ignitus*
- 働き蜂数：40頭以上
- 適用面積：10～13aまで\*
- 平均寿命：約40日\*
- 摘芯までの期間、受粉期間が短い作物などの利用に最適
- 小面積栽培に対応したコンパクト規格



\*作物や利用条件によって変わります。 ※クロマルハナバチは北海道ではご利用いただけません。



# 頼れる授粉のパートナー ナチュポール®



## ナチュポールの4つの特長



**通気性に優れ、ハチの快適性を追求した巣箱!**  
便利な花粉給餌口も完備!



**使いやすく保存しやすい、小分包装になった乾燥花粉!**  
3g入アルミ袋包装の花粉を1ヶ月分(目安)、製品にお付けしています。



**開閉カンタン!スペース要らず!使いやすい横式スライド巣門**  
ハチがホッと安心、着地台完備。



**チェックしやすい!糖液残量の“確認窓”を完備!**  
交換用糖液タンクも別売りでご用意しています。

## ナチュポールをご利用いただく際の4つの約束

- 巣箱到着後は最低2~3時間は安静にし、巣門の開放は翌朝以降に
- 巣箱は温度、湿度の変化が少ない場所を選び、必ず日除けを設置
- 稔性のある正常な花粉がたくさん出るような栽培管理(特に管理温度に注意)
- UVカットフィルムや化学農薬の利用時にはハチへの影響を確認

作物	使用面積の目安	温度の目安
大玉トマト	~2,000m <sup>2</sup>	12℃~30℃
ミニトマト	~1,500m <sup>2</sup>	14℃~30℃
ナス	~700m <sup>2</sup>	14℃~30℃
イチゴ	1,000~2,000m <sup>2</sup>	10℃~27℃
ウリ類	~1,000m <sup>2</sup>	16℃~30℃

## ナチュポールをご利用いただく際の4つのコツ



- 農薬散布などでハチを閉じ込めている間は、乾燥花粉を1日に1~2袋(3~6g)ほど給餌してください。その後も、数日置きに小まめに乾燥花粉を与えると利用期間が長くなる傾向があります。
- ハウス内に2~3箇所/10aの割合で砂糖水の補給場所を設置。
- 活動の確認はバイトマークで(※トマト、ナスの場合)。過剰訪花にも注意
- 西洋種はもちろん、在来種でも換気部にはネット展帳し、安定した訪花活動を維持